



村はひとつ 学校はひとつ 願いはひとつ みんなで気づく（築く）さわやか天栄

教育委員会だより No.92



魅力いっぽい 「愛村心」（＝尊心）を育む天栄村！ 発行：天栄村教育委員会

「地域に開かれた教育」と
共にある学校づくり」
いものです。来年度から
員」が各校に配置され
と連携した教育活動の
チャンスではないか
と感じています。



＜各校教育課程の協議＞

3月6日（水）に、今年度最後となる「学校運営協議会」を開催し、今年度の成果や課題、各小・中学校の来年度教育課程編成の承認等について協議されました。

成果として挙げられる点は、「ふるさと教育」を各校で推進していく中で、地域との関わり方や「愛村心を育む」というテーマができたことで活動の目的を意識した特色ある取組が展開されるようになつたことや、「英語の村てんえい」を具現化する様々な取組が推進されたことが挙げられました。

課題としては、地域学校協働活動の村民への周知や地域人材バンクの整備、長期休業を利用した学習支援活動の在り方、学校運営協議会委員の地域企業や各種団体等からの選任が挙げられました。

また、各校の教育課程編成の方針について校長先生より「7つの承認の視点」に基づいた説明があり、全ての学校の教育課程が承認されました。

Jacklyn 先生 **Thanks for everything.**



平成29年6月から天栄村の ALT として英語指導にあたってくださったジャクリン先生ですが、残念ながら今年の3月で本村を離れることになりました。とても明るく、優しさあふれる指導をしてくださったジャクリン先生。だからこそ、子どもたちは楽しく、安心して英語の学習を進めることができたのではないでしょうか。また、子どもの実態に合わせて自作教材を作成したり、英語指導の研修会にも積極的に参加したりと、常に子どもの学びを考えてくれていました。さらに、平日の夜間に行っている大人や子ども対象とした英会話教室の講師としても、献身的に携わってくれました。まさしく「英語の村てんえい」の具現には、なくてはならない大きな存在でした。

ジャクリン先生は、日本の文化や言葉への興味関心も高く、休みの日は県内外の様々な場所に出かけたり、地域の方々と積極的に触れ合ったりしていました。さらに、たくさんの方言も覚えるなど、日本人よりも日本のことについて詳しいのではないかと思うことが度々ありました。まさに、「人との出会い」、「地域との関わり」を楽しもうとする心は、我々日本人としても見習わなければならぬことだと感じました。

ジャクリン先生が天栄に残した様々な基礎・財産を大切に受け継ぎ、発展・充実させていくのは私たち教職員です。ジャクリン先生、どうぞ、これからも温かく見守っていてくださいね。See you again!

子どもの成長の内面を『見る』支援を

例えば、久しぶりに会う親戚の子どもの成長ぶりに驚いたなんていうことは、よくあることです。しかし、毎日接している学級の子どもたちの成長は、なぜだか感じにくいものです。

サン=テグジュペリの名作「星の王子様」の中の一節に「大切なことは、目に見えない」、「愛情は時間をかけて育てるもの」、「本当に大切なものは、中に入っている目に見えない何か」、「大切なものは目じゃなくて、ハートで見るもの」など、教育に通じる言葉があります。「この子には、こんな力を育みたい」、そのような学力や心の成長を願って日々接していても、目に見える学力や行動ばかり見ていては、どんな支援をしたとしても、子どもの心に響いていきません。以前は、家庭や地域の方々の存在が今より近くにあり、様々な方から家族であるかのように称賛されたり、叱られたりしたものでした。しかし、現在の社会はどうでしょう。社会との関わりが少なくなりつつあり、自己存在感を得る場が少なりつつある子どもたち。そのような社会だからこそ、子どもの内面を見取ろうとし、学び方や行動のよさや変容を感じ、称賛・価値付ける「教師の見る目」が、子どもたちの健やかな成長にとって、より一層重要なになってくるのではないかでしょうか。

生涯学習事業

村民一人一人が自己の能力を高め、生きがいを持って豊かで充実した人生を送れるよう、誰もがいつでも自由に学習機会を選択していけるよう、必要な学習環境を整え、村民の主体的な学習活動を支援出来るよう取り組んでいます。

○天栄村スポーツ少年団卒団式

3月10日（日）に天栄村生涯学習センターにて「平成30年度天栄村スポーツ少年団卒団式」が行われました。今年はサッカー4名、ミニバスケットボール2名、ソフトボール2名の合計8名が卒団しました。式の中では瀬和マユミスポーツ少年団本部長より卒団証が手渡されました。



○平成30年度ボウリング教室

3月12日（火）に、鏡石町の空港ボウルにて平成30年度最後のボウリング教室が行われました。一年間を通して講師のアドバイスを受けながら、皆さんのがぞぞの目標に向かって練習を行った結果、皆さんのスコアが徐々に伸びてきました。

ボウリングを通して運動することで参加者は心身ともにリフレッシュしていました。



○英会話教室

今年度も村内小・中学校のALTのJacklynとGayleが講師となり、大人、小・中学生、幼児と親の3部門で英会話教室を実施しました。各部門のレベルに応じたカリキュラムで実施し、参加者は楽しく英語に触れることができました。

(小・中学生の英会話教室)



(大人の英会話教室)



(幼児と親の英会話教室)

